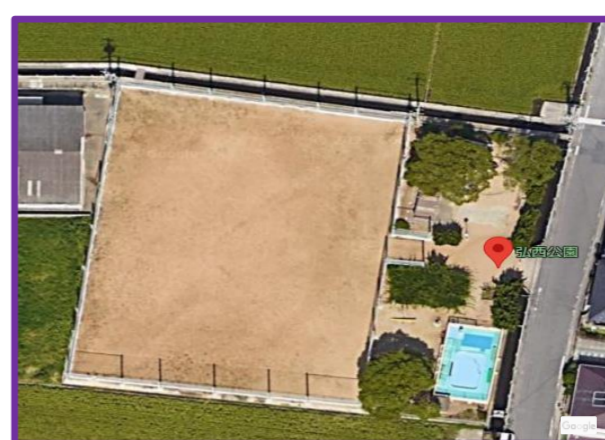


2023年公園の現状 ①設備 ②周辺状況 ③課題

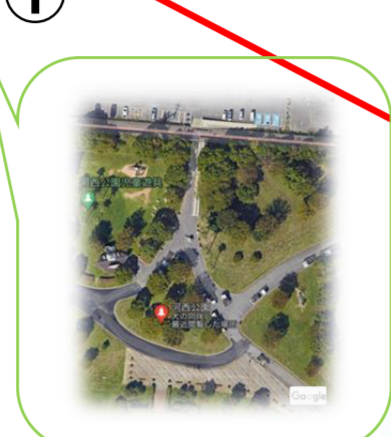


- ①駐車場、遊具、健康遊具、トイレ あり
- ②スーパーや幼稚園、コミュニティセンターがある
- ③設備はあるが、利用者が少ない



- ①トイレ、遊具（使用禁止も含む）、プール あり
- ②周辺は田んぼで囲まれているが、小学校や住宅、コンビニも近くにある
- ③フェンス設置されているが、一見空地になっている

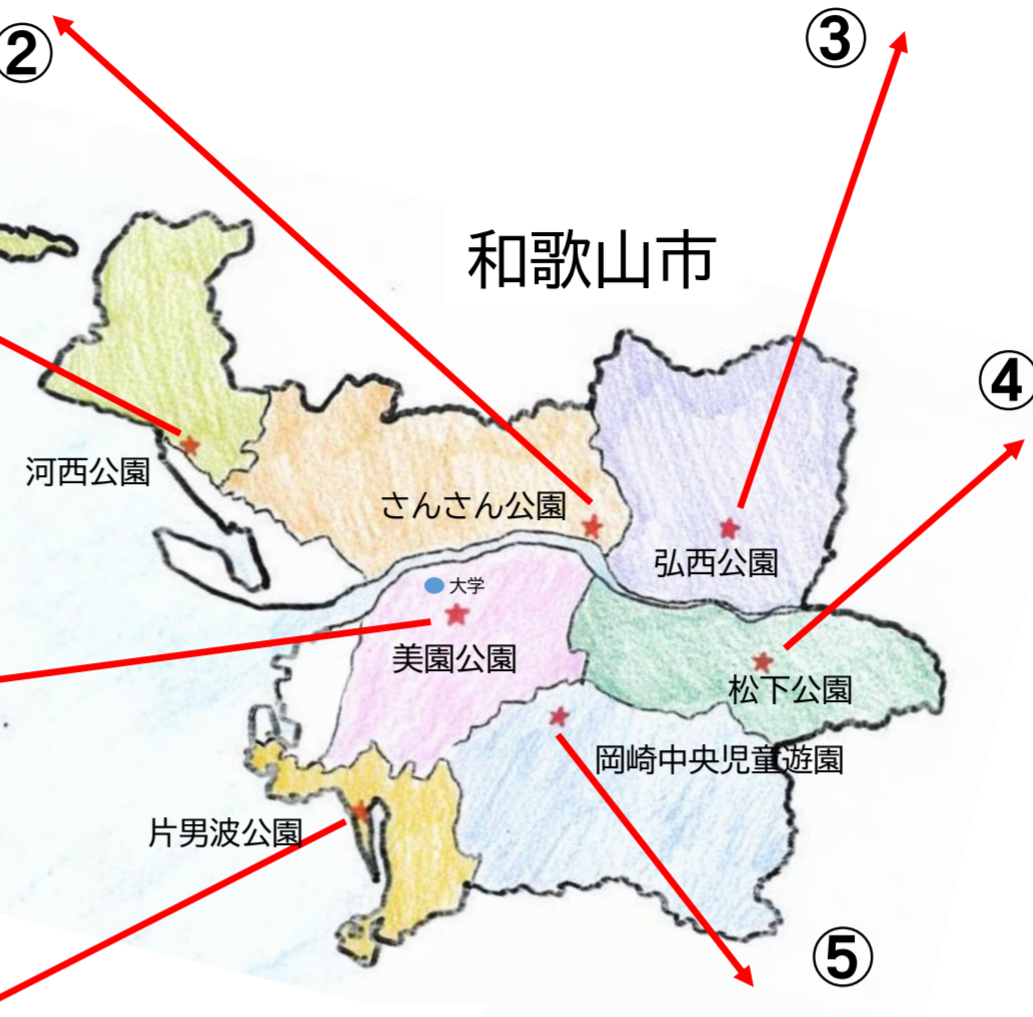
- ①トイレ、駐車場、遊具、プール、競技グラウンド あり
- ②海水浴場、駅、住宅、工業地帯の近く
- ③夏以外の公園の利用率が低い



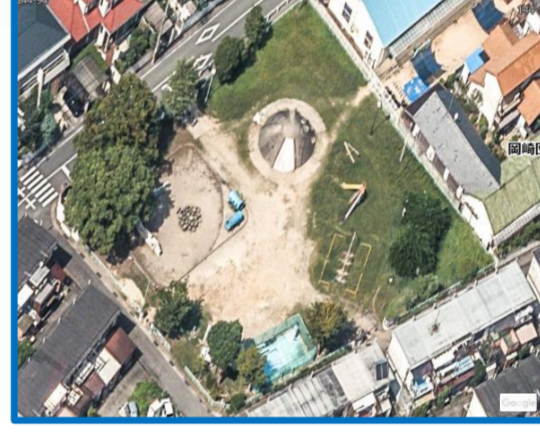
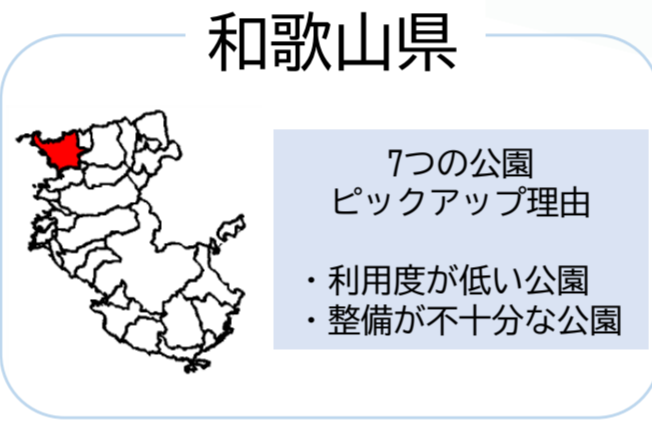
- ①多目的トイレ、有料駐車場、遊具 あり
- ②中学校の隣、住宅街の中にある、和歌山駅から徒歩10分
- ③駅近であり、住宅街の中にあるが人が集っていない



- ①トイレ、駐車場 あり
- ②目の前には太平洋が広がっており、観光地として人気。夏場は海水浴場として利用されている
- ③観光目的が大半である。



- ①トイレ、野球場 あり
- ②田んぼに囲まれている、小学校から徒歩16分、最寄り駅から徒歩6分
- ③遊具が整備されていない



- ①トイレ、遊具 あり
駐車場 なし
- ②幼稚園や住宅があり、親子で訪れやすい公園
- ③草が生えており整備がされていない

10年後の和歌山市

非日常的をテーマに使わなくなった車や廃棄物を活用した公園



廃棄バスをそのまま活用した屋根付きベンチ

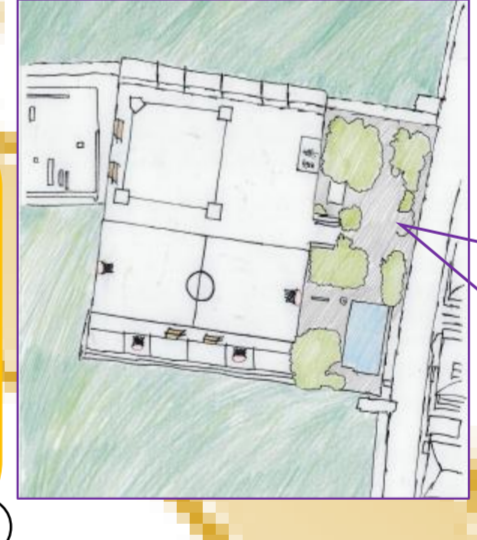
廃棄バスの中をアスレチックに改造した遊具を目指す！

子どもと高齢者の運動能力を高め、3世代のコミュニケーションの場を作る公園



トランポリンを設置することで、脂肪燃焼や体の筋肉への刺激を与える！

ボール遊びを通して運動の楽しさを体感できる公園



広場を活かして、様々なボール遊びを体験できる！

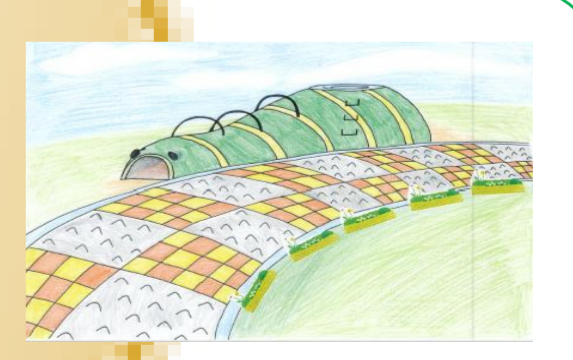
インクルーシブを目指した公園



バリアフリーで遊べる遊具を設置。壁を乗り越え広がる交流を目指す！



視覚から楽しめる公園

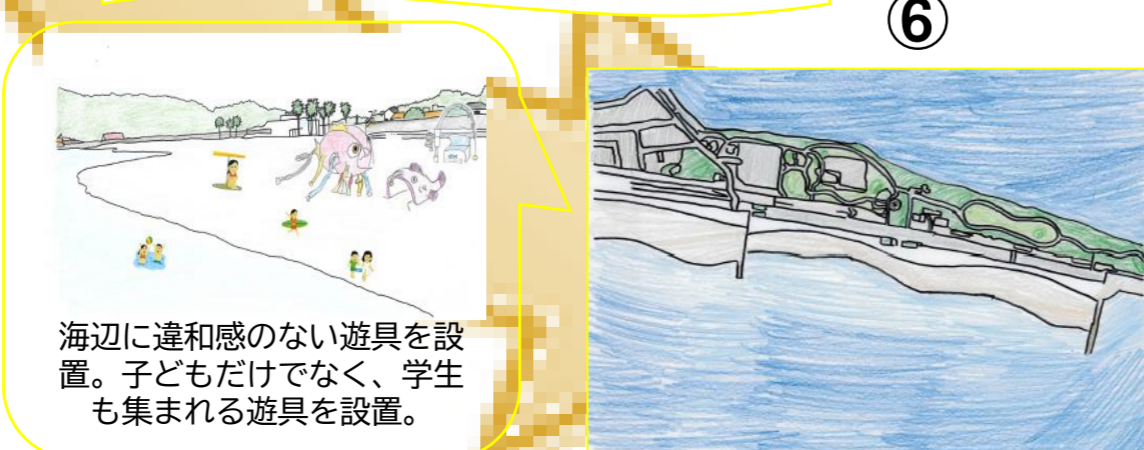


カラフルな道や運動しやすい環境づくりで誰でも訪れたい公園を目指す！

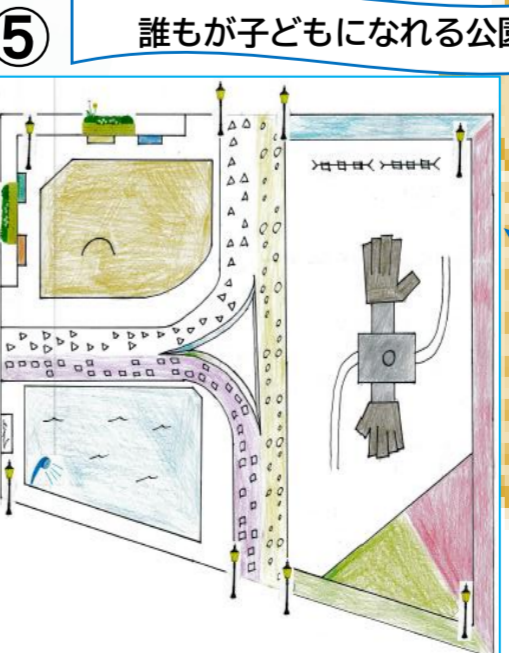
運動と写真スポットの両方を楽しめる公園



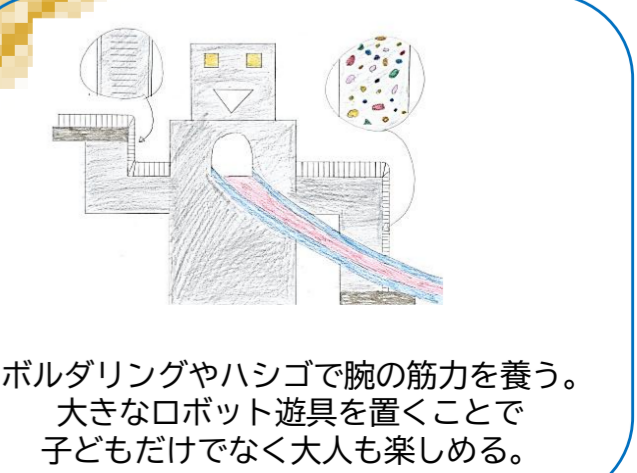
ハンモックを設置し、木々の間でリラックス効果を体験できる公園を目指す！



海辺に違和感のない遊具を設置。子どもだけでなく、学生も集まれる遊具を設置。



誰もが子どもになれる公園



ボールドリリングやハシゴで腕の筋力を養う。大きなロボット遊具を置くことで子どもだけでなく大人も楽しめる。

